

広域ジオパークにおけるソーシャルメディアを用いた情報発信の効果と課題 Effects and issues of information transmission using the social media in a large active geopark

松原 典孝^{1*}
MATSUBARA, Noritaka^{1*}

¹ 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所
¹Inst. Nat. Env. Sci., Univ. Hyogo

山陰海岸ジオパークは京都府の経ヶ岬から鳥取県の青谷海岸まで、東西 120 km 南北 30km に及び、3 市 3 町 3 府県からなる。このような広域ジオパークでは情報の共有と発信が困難である。そこで、情報の共有と発信をスムーズに行うためにソーシャルメディアを使った。

Facebook に山陰海岸ジオパークのファンページを作成、各地域に管理人を設定し、各自がそれぞれの地域の情報を発信している。今回は SNS を用いた情報共有と発信の効果と課題について論ずる。

キーワード: ジオパーク, フェイスブック, 山陰海岸ジオパーク, ソーシャルメディア
Keywords: geopark, facebook, San'in Kaigan Geopark, social media